

# 保健だより

2022年6月 新中央保育園 No.9

お散歩や外遊びなど、戸外で過ごす時間が増えました。季節の変化や身近な自然をたっぷり楽しみつつ、事故やケガに注意して安全に過ごしていきたいと思います。



## 暑さ対策&スキンケア

子どもは大人より体温が上がりやすく、汗をたくさんかきます。「のどがかわいた」とも言えないので、油断せずにこまめに水分をとらせましょう。

### ☆あせもを予防しよう☆

- ・汗をかいたらすぐにふき取る
- ・洗い流して肌を清潔に保つ
- ・肌を保湿する

### ☆あせもができやすい場所☆

- ・頭～うなじ、首
- ・背中や胸
- ・腰～おしり
- ・ひじの内側
- ・ひざの裏、太ももの内側
- など



## 自分の体は大切～乳幼児期から性教育をはじめよう～

難しく考えずまずは「水着でかかれるところは大切な場所だよ」と伝えていくことが大切です(性別に関係なく胸も大事な場所です)

## 交通安全

幼児期から側にいる大人が意識をして子どもに伝えることが、小学校入学後の事故予防にもつながります。

### 子どもに教えること

#### ① 歩く場所

- ・歩道または路側帯(白線の内側)を歩く
- ・道路の右側を歩く

#### ② 道路の横断の仕方

- ・信号の赤・青・黄の意味
- ・信号機のない交差点の渡り方

#### ③ 標識の見方

- ・よく目にする標識や表示の意味

#### ④ やってはいけないこと

- ・道路への飛び出し
- ・道路での遊び
- ・車のすぐ前や後ろの横断



## 園児やご家族に風邪症状がある場合

感染性胃腸炎やウイルス・細菌感染による風邪症状でお休みされるお子さんが増えています。新型コロナウイルス感染症のワクチン接種もすすんでいます。まだまだ油断はできません。引き続き園児やご家族に発熱やのどの痛み、下痢など風邪症状が出ている場合は登園を控えていただくようご協力をお願いしています。

登園してもいい?休んだほうがいい?など心配な時は、保育園に遠慮なく連絡してください。